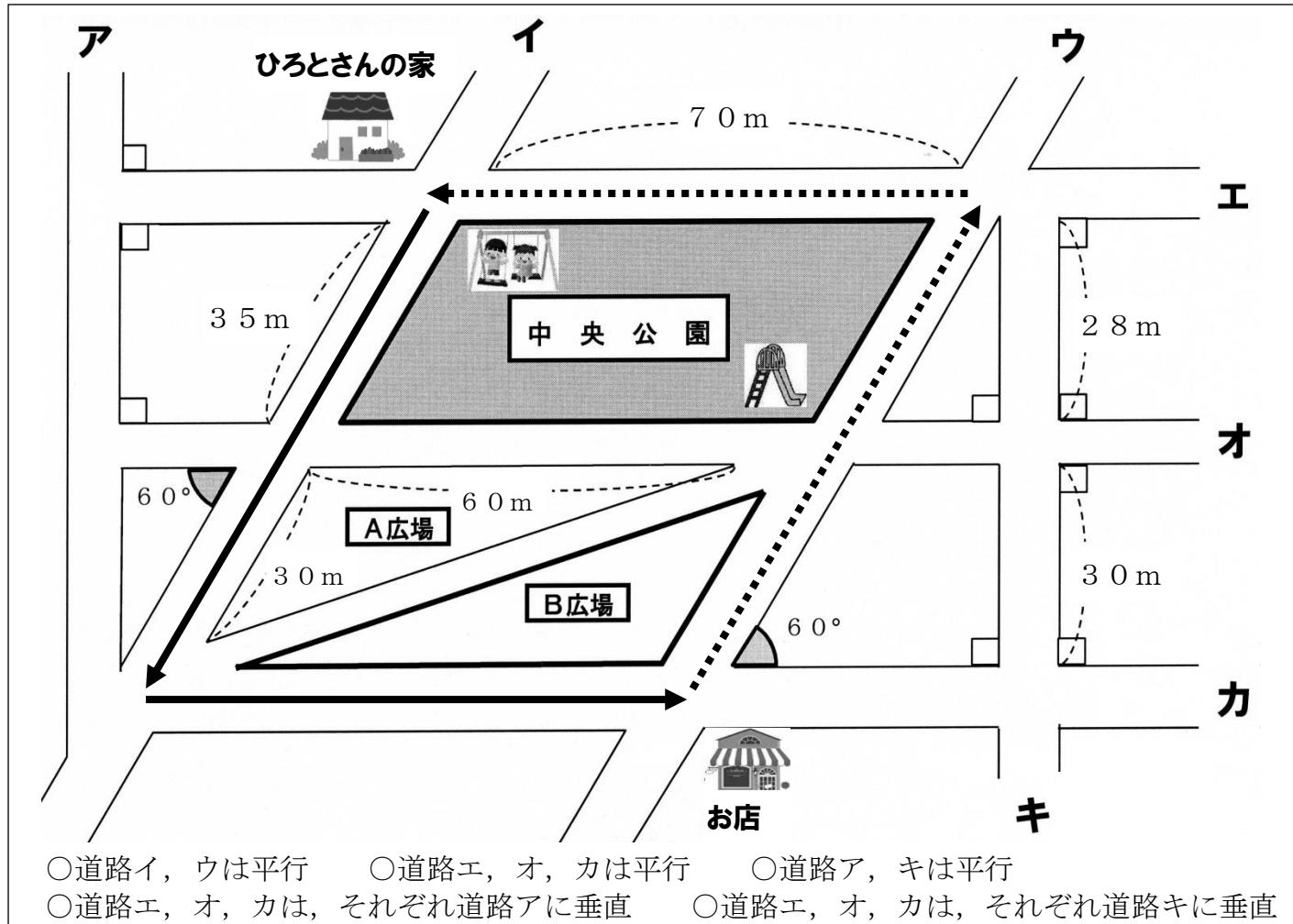


(※この問題には、定規・分度器・コンパスが必要です。用意してから解きましょう。)

平成 29 年度 学習指導改善調査 第 6 学年算数 【解答】

組番名前

- 1 ひろさんは土曜日に買い物に行きました。家からお店までは → の道を通り、お店から家までは ..... → の道を通りました。



家に帰ってきたひろとさんが、部屋にはってある家の近くの地図を見ながら、つぶやきました。

ぼくが通ってきた道は、何かの形に、  
にているなあ。でも・・・わからない。



ひろとさん

- (1) ひろとさんが通った道で囲まれた形は、何という图形と見ることができますか。

また、その理由は何ですか。□の中に言葉を入れて、ひろとさんに説明しましょう。

ひろとさんが通った道で囲まれた形は

# 平行四边形 1 - ①

と見ることができます。

## なぜなら、道路 ウ.イ 1=②

道路工，力

**道路 工, 力**  
**道路 力, 工** 1-② の 2 組の道が、

なぜなら、

道路 1. ウ

### 道路 ウィー 1-②

道路工，力

道路 九 工 1-②

なぜなら、

三

それぞれ

平行 1-③

になっているからです。

**1 - ②は順不同とし、完答とする。**

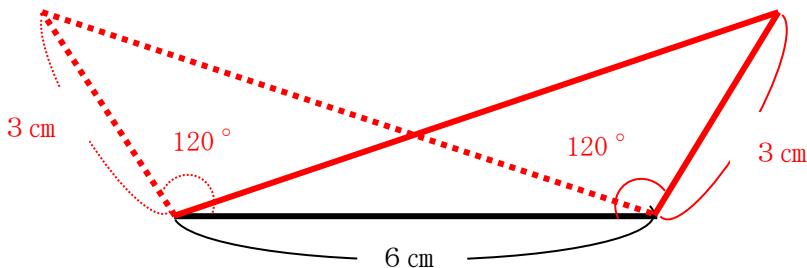
(2) 地図を見て、ひろとさんは、次のことにも気付きました。

いつも野球をしたり、おにごっこをしたりしている  
**A広場**と**B広場**は、ぴったりと重なる同じ形だ！



**A広場**とぴったり重なる、合同な**B広場**をかきましょう。60mを6 cm, 30mを3 cmとして、続きをかきましょう。(定規・分度器・コンパスを使ってかきましょう。)

**【B 広場】実線 — の作図、点線 …… の作図のどちらかが、かけていればよい。  
(長さ・角度ともに、±1 mm, ±1° は許容範囲) 1-④**



(3) ひろとさんは、来週の日曜日に友だちとサッカーをするために、一番広い**中央公園**に注目しました。そして、面積を求めることにしました。

**中央公園**の面積は、 $70 \times 35 = 2450$  2450 m<sup>2</sup>になるね。



ひろとさん



ひろとさん、それはまちがえているよ。

さおりさん

どうして、まちがえているの。

だって、35mをかけてはいけないもの。

なぜ、35mをかけてはいけないのでしょうか。その理由、正しい式・答えをかきましょう。

**【35mをかけてはいけない理由】**

- ・ 35mは、中央公園を平行四辺形としてみたときの高さではないから。
- ・ 35mは、70m(底辺)に、垂直(直角)になっていないから。
- ・ 平行四辺形の面積は、底辺×高さで、ななめの辺をかけてはいけないから。
- ・ 中央公園を平行四辺形としてみたときの高さは28mだから。 1-⑤

※いずれかの下線部の内容が捉えられていればよい。

「平行四辺形の面積は、底辺×高さだから」のみの記述は、誤答とする。

**【正しい式・答え】**

式

**70 × 28 (= 1960) 1-⑥**

答え

**1960m<sup>2</sup> 1-⑦**

ここは先生用ですので、記入しないでください。

1-①	1-②	1-③	1-④	1-⑤	1-⑥	1-⑦

2 ひろとさんは、スーパーに買い物に行きました。

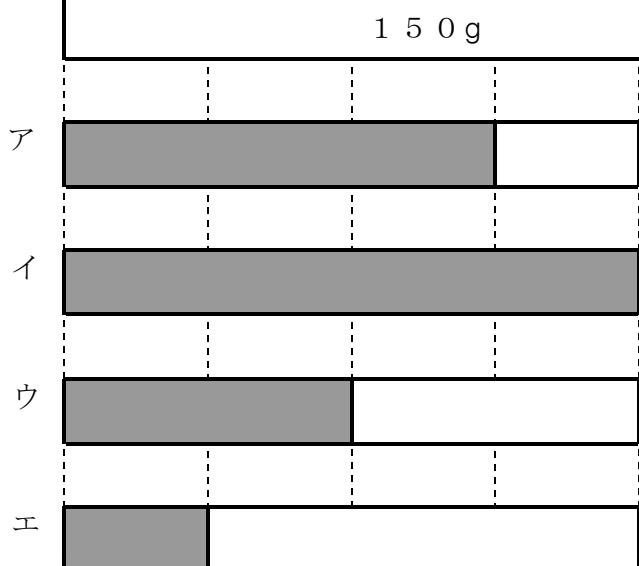
**25%増量**

- (1) 右の図のように、ポテトチップスが25%増量して売られていました。  
増量後のポテトチップスの量は、150gと書いてありました。



- ① 増量前のポテトチップスの量を正しく表している図はどれですか。  
下のア～エの中から1つ選んで□の中に書きましょう。

イ  
2-①



増量というのは、増えるという意味だね。



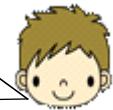
ひろとさん

増量前を1とみて考えるんだね。



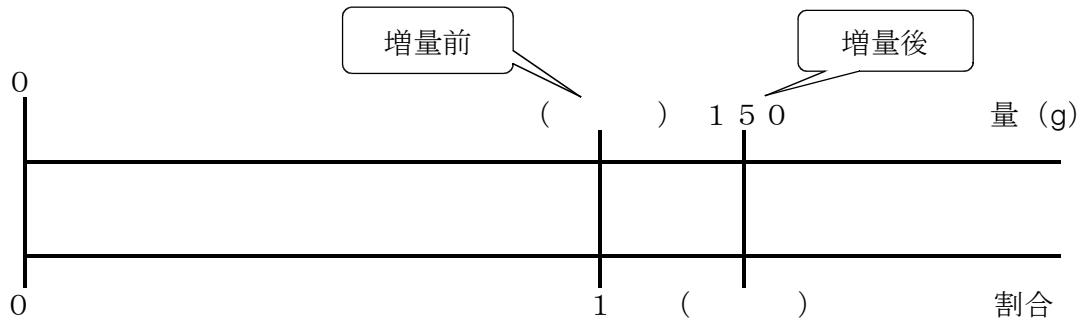
さおりさん

増量後の割合は、 $1 + 0.25$ になるよね。



ひろとさん

※ ひろとさんやさおりさんの話をもとに、下の数直線の( )の中に数字や言葉を入れて考えてみましょう。



- ② 増量前のポテトチップスの量は、何gですか。求めるための式と答えを書きましょう。

(式)

$$\begin{aligned} \textcircled{1} & 150 \div 1.25 \\ \textcircled{2} & \square \times 1.25 (=150) \\ \textcircled{3} & 150 \times 125 \times 100 \end{aligned}$$

2-②

(答え) 120 g  
2-③

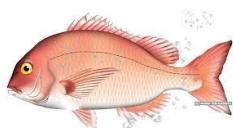
(2) ひろとさんは、下のような定価で売られているカニ、タイ、サケを1品ずつ買います。

ひろとさんは、右のような割引券を1枚持っています。その割引券には、

「1品に限り、定価の30%引き」と書かれています。



カニ  
定価 1900円



タイ  
定価 3900円



サケ  
定価 5900円



① ひろとさんが、割引券を使ってカニを買うといくらになりますか。式と答えを書きましょう。

定価の30%引きだから1900円より安くなるよね。



(式) ①  $1900 \times 0.7 = 1330$

②  $1900 \times 0.3 = 570$

$1900 - 570 = 1330$  2-④

(答え) 1330円 2-⑤

カニじゃなくて、もっと値引きされる金額が大きくなるものがありそうね。



だったら、どういうものの時に、値引きされる金額がいちばん大きくなるのかな。



② カニ、タイ、サケのうち、どれに割引券を使うと値引きされる金額がいちばん大きくなりますか。上のカニ、タイ、サケの中から1つ選んでその品物名を書きましょう。また、その品物に割引券を使うと、値引きされる金額がいちばん大きくなるわけを言葉や式を使って書きましょう。

(いちばん値引きが大きい品物の名前)

サケ

2-⑥

式を使って説明することもできるし、計算しないで言葉だけでも説明できそう。



(値引きされる金額がいちばん大きくなるわけ) 言葉や式を使って書きましょう。

(例) 値引きされる金額は、定価 × 値引きの割合で求められます。

どの商品に割引券を使っても値引きの割合は30%で同じです。

だから定価が高いほど値引きされる金額も大きくなります。

3つの商品の中で定価が一番高いのがサケなのでサケに割引券を使うと値引きされる金額が一番大きくなります。(式を中心とした説明も可とする。採点基準に記載) 2-⑦

ここは先生用なので、記入しないでください。

2-①	2-②	2-③	2-④	2-⑤	2-⑥	2-⑦